

	公表	事業所における自己評価結果	【児童発達支援】
--	----	---------------	----------

事業所名	つくしんぼ教室	従業員数 45	回収数 39	公表日	令和 8年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	39		・利用人数に合わせ、支援場所。スペースなどを考えている。 ・活動内容や人数に合わせ、ランチルームを利用したり時間調整をしながら、3部屋を工夫して利用している。	・限られた環境、スペースを有効に生かすように活動内容やレイアウトを考えて工夫を重ねていきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	39		・活動内容、児の状態に合わせ、時には流動的に配置を工夫して対応している。 ・母子分離児がいる時は、職員配置数を増やしている。 ・その日の出席人数や活動、個別対応に対して、必要な保育士の配置が柔軟にできていると思う。	・適切な人員配置と対応を日々確認しながら行っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	39		・支援ツール、パーテーションの利用など環境設定を行い、児に合わせた配慮を工夫している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	39		・消毒、点検など日々安全に過ごせるよう配慮している。 ・施設が新しい建物で、心地いい空間になっている。 ・毎朝、手が届くところなど消毒している。 ・午前保育終了後には、毎回掃除機、拭き掃除を行い、椅子、テーブルなどの消毒もしている。	・保育が午前と午後の2部制で行われている場合の保育間の清掃が慌ただしいですが、消毒と安全確認を含めて行っていきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	39		・パーテーションの利用など、個別の支援が適切に行えるよう、常に環境整備をしている。 ・スヌーズレンの部屋を常設しているので、状況に合わせて（スヌーズレン以外でも）個別の部屋として使用できている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	36	2	・職員間で情報を共有し、話し合い、改善に取り組んでいる。 ・気になるところを伝えると、聞き入れる環境と思う。 ・保育部門は定期的に職員会議があり、意見の吸い上げがされているが、専門職は個人で動いているところが大きく、意見をつたえにくいところがある。	・職員すべてが当事者の意識を持って児童発達支援に携わり、業務改善にも取り組めるようにスタッフミーティングははじめケース報告会の機会を有効に活用して意見・意識の共有を図りたいと思います。 ・専門職の訓練でも個別支援計画を作成して保育者とケースの確認等を行い取り組みの共有を更に図ります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	38		・保護者の意向を職員で共有し、改善につなげている。 ・職員間で必ず周知している。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	38	1	・日々、活動を通して意見を出し合い、会話などで改善に向けて共有している。 ・特別に機会を設定してはいないが、意見を聞いてくれる環境だと思う。 ・全体、個別どちらにおいても意見を伝えやすい雰囲気、環境づくりがされている。	・職員すべてが当事者の意識を持って児童発達支援に携わり、業務改善にも取り組めるようにスタッフミーティングははじめケース報告会の機会を有効に活用して意見・意識の共有を図りたいと思います。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	25	5	・わかりません。 ・第三者による外部評価があるかどうか不明。	・第三者評価は実施していません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	39		・できるだけまんべんなく、全員が何かしらの研修を受講できるように配置数やシフトを工夫している。 ・職員会議、毎日のミーティング、資料の閲覧などで研修の情報共有がされている。 ・多くはない。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	37			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	39		・個々のニーズや課題を職員で話し合い、支援計画の作成につなげている。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	38	1	・日々のミーティングや会議の中で、支援について共有、共通理解を図り、支援計画作成を行っている。 ・担当者会議で共有されたうえで作成している。 ・担当者会議を必ず行っている。 ・担当者会議を行い、子ども一人ずつの今の姿や必要な支援などの情報を職員同士で共有し話し合いがされている。	・多職種間での目標確認、方針決定はされていない。記録を見て、それぞれが何をしているのかを知り、合わせている。 ・専門職も個別支援計画を作成しているため保育者とケースの確認等を行い取り組みの共有を更に図ります。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	37	1	・個の支援を職員間で共通理解したうえで計画を共有し、支援につなげている。 ・個別ファイル上で共有。	・計画を踏まえた上で支援にあたっていますが、更に共通理解を深めたり確認する必要があると思います。 ・定例会議のほか、記録記入の際などに更に情報交換を大事にしています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	34		・心理職員との連携や訓練職員との連携をしながら、こどもの姿を確認している。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	34	2	・「移行支援（就学先に向けて）」がもう少しできるとよい。	・児童発達支援ガイドラインに沿った取り組みを心がけていますが、地域支援・地域連携は取り組みが難しい部分があります。行事や園外保育で園外の人と関わったり、交流保育で幼稚園・保育園の園児と関わったりする機会を引き続き設けていきます。 ・小学校との入学時の連携は年々増加して、児に合った支援の準備の共有を図っています。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	38		・職員が全員そろっての話し合いは難しいが、その日その日の保育の振り返りができていると感じている。その振り返りが立案につながっていると思う。 ・週の活動内容をもとに、その日の子どもの姿、現場の状況などに応じ、保育士同士で話し合い、その日に適切で安全な活動ができるようにしている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	38		・一人一人の興味、関心に配慮しながら、活動内容や量を工夫し、いろいろな取り組みにつなげている。 ・ミーティングの時間を使いながら、職員間で意見を出し合っている。 ・日ごとの案を職員間で話し合ったり、同じ活動でも前回は踏まえて、どう取り組んでいくか考えていると思う。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	37		・個別、グループのねらいを考え、活動内容を計画し、支援につなげている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	38		・毎朝、ミーティングを行い、職員間で活動の状況、個々の配慮、支援目的、ねらいなどを共有している。 ・朝のミーティング、各部屋での打合せを毎日行い、保育の流れ、個別の配慮などの共有をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	37		・打合せ、振り返りの時間としては決まっていないが、その日の反省等は必ず行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	38		・日々の子どもの姿、家族とのやりとり、支援をしてみている様子などを細かく記録している。 ・個別の記録をとることで、次に関わる職員が参考にすることが繰り返され、統一していく部分もあるように思う。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	36			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	38			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	38		・保育所等訪問支援を行い、保育園、幼稚園などと連携し、支援につなげている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	38		・交流保育を行い、情報共有、相互理解を図っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	35	1	・ケースに応じて、小学校と連携を取っている。支援学校とは、毎年、情報共有の機会を設けている。 ・就学相談も含めて保護者同意のもと情報共有できるとよい。	・小学校との入学時の連携は年々増加して、児に合った支援の準備の共有を図っています。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	28	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	30	3	・交流保育を実施している。 ・交流保育を毎年実施。	・園に通っている子はあるが、事業所として交流の機会は設けられていない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	38		・保育の中で、活動内容や課題目的、ねらいなどを伝え、支援の共通理解につなげている。 ・日々の受け入れ、引き渡しを行う中での保護者とのコミュニケーションや連絡帳から共通理解を図っている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	36	1		・あったら良いと思う。保育の中で助言などは行っている。 ・子ども若者支援課主催のペアレントトレーニングを年2回募集しています。その他に保護者のニーズに合った研修や情報提供を更に心がけます。	
保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	38			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	38			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	39		・保護者との面談を実施している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	38		・定期的な面談と日々の保育の中で、保護者とのコミュニケーションを図り、保護者支援につなげている。 ・子と分離しての心理相談を行う。 ・母子通園なので悩みを相談しやすい雰囲気づくりを大切にしている。(朝の自由あそび中など) ・個別面談、心理相談の時間を設けている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	34	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事などを通して家族支援へつなげている。</li> <li>・夏祭りや運動会への兄弟児参加があった。</li> <li>・保護者会はないが、日々の保育の中で保護者同士の交流の時間は作っている。</li> <li>・親子レクなど保護者の参加する行事もあり、交流する機会がある。</li> <li>・機会としては少ないが、今年度夏祭りでの兄弟の参加の実施ができ、できるところで続けていけるとよい。</li> <li>・専門職員とも連携しながら相談などに対応している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の懇談の機会を充実させたり、専門職と話す機会を実施できるように工夫します。</li> <li>・ご兄弟に関しては夏祭りの参加を試験的にを行い、更に充実できるように取り組んでいきます。</li> </ul>
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	39			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	36	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月のお便りで行事予定等をお伝えしていますが、HPやSNSの活用については未定です。</li> </ul>
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	39			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	39			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	27	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアさん、実習生の受け入れ</li> <li>・夏祭りの時には、地域のボランティアの方にも参加してもらい、職員のサポートをお願いしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支援・地域連携の部分が課題と考えています。つくしんぼ教室を知り理解していただくことをねらいとして、地域の方のボランティアや見学を積極的に受け入れています。高校生、大学生の実習や小・中学生の職場体験も受け入れています。</li> </ul>
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	36	1		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	37			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	36		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの情報提供を職員間で共有している。</li> <li>・予防接種に関しては、ないと思う。</li> </ul>	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	34	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に医師の判断に基づいて除去食の提供などを行っています。</li> </ul>
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	34	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1回以上の避難訓練の実施のほか、所属する会館・センターとしての防災訓練も行い、必要な品の準備や安全点検を定期的に行っています。</li> </ul>
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	36			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	38		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間でふり返りを行い、対策など話し合い、再発防止に努めている。</li> <li>・ミーティング+職員会議で共有している。</li> <li>・毎月の会議の中で、ヒヤリハット、虐待防止、身体拘束についての議題を備け、職員間で話し合っている。</li> <li>・会議等で話し合うことで自分の意識（個々の意識）も高くなってきたと思う。また、必要だと感じ行動したことに対して説明責任があるということも意識するようになった。</li> </ul>	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	37		<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等で話し合うことで自分の意識（個々の意識）も高くなってきたと思う。また、必要だと感じ行動したことに対して説明責任があるということも意識するようになった。</li> </ul>		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	36			<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織的に決定し職員間で共有し、子どもと保護者に説明した上で児童発達支援計画に記載しています。</li> </ul>	